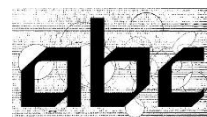


2026 年 1 月 8 日

各 位

House of Doge および ReYuu Japan との 3 社間パートナーシップ締結のお知らせ
～Dogecoin エコシステムおよび RWA 事業に関する多角的連携を推進！～

当社は、Dogecoin 財団の公式な企業活動部門である House of Doge（以下「House of Doge」といいます。）および、Web3 領域の社会実装を推進する ReYuu Japan 株式会社（証券コード：9425、以下「ReYuu Japan」といいます。）と、ブロックチェーン領域における戦略的 3 社間パートナーシップを締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。



※) House of Doge（ハウス・オブ・ドージ）：<https://www.houseofdoge.com/>

1. 本パートナーシップの目的

本契約は、各社の強みを活かし、Dogecoin エコシステムのさらなる成長を支援することを目的とした非拘束的枠組み契約であり、以下のような協業可能性を想定しています。

- ゴールドアセットバック型ステーブルコインの推進・普及支援
- RWA トークンの国内グリーンリスト対応支援

- Dogecoin エコシステムへの共同ファンド設立
- 社会実装を通じた次世代 Web3 の民主化

2. 本パートナーシップによる連携の背景

Dogecoin は、誕生以来グローバルなミーム文化の象徴として認知されてきましたが、近年ではその技術的な特性やコミュニティの拡大により、新たな決済手段や Web3 基盤通貨として注目を集めています。

また、Dogecoin 財団の公式な企業活動部門である House of Doge は、国際的な開発者・エンジニア・支援者によって組織されており、世界中の Dogecoin ホルダーに支えられる持続可能なエコシステムの中核として、特定の著名起業家を含む影響力ある支援者からの寄付を通じて、その信頼性と存在感を高めてきた実績を有しています。

今後、日本における展開を見据える中で、トークン設計・RWA 適用・ユースケース開発を担えるパートナーとして、当社および ReYuu Japan との連携に至りました。

3. 各社の役割について

《House of Doge》

House of Doge は、Dogecoin 財団の公式な企業部門であり、Dogecoin (\$DOGE) を広く受け入れられる分散型のグローバル通貨として普及させることを使命としています。

日常的な商取引において Dogecoin を統合していくために必要なインフラへの投資を通じて、ReYuu Japan および当社と連携しながら、安全でスケーラブルかつ効率的な実用システムの構築を進めます。

《ReYuu Japan 株式会社》

Dogecoin のリアルユースケースにおける社会実装の推進役として、ファンエンゲージメント、地域通貨との連携、地方創生プロジェクトなどを通じた活用拡大を担います。

本連携においては、日本国内外の実需を見据えたユースケースの構築と実行に注力してまいります。



《abc 株式会社》

Dogecoin エコシステムおよび RWA 領域におけるトークン設計、スマートコントラクト開発、規制対応支援など、トークン経済圏の形成を技術面・制度面の両面から包括的に支援します。

▲当社グループが支援・保有する暗号資産「GYANBLUE (\$NYAN)」「WOWBIT (WWB)」

4. 今後について

当社は、本パートナーシップを通して、目的となる Dogecoin エコシステムのさらなる成長を支援することを前提に、Dogecoin 関連ユースケースの社会実装など、想定する協業可能性のある枠組みを具現化させていきます。

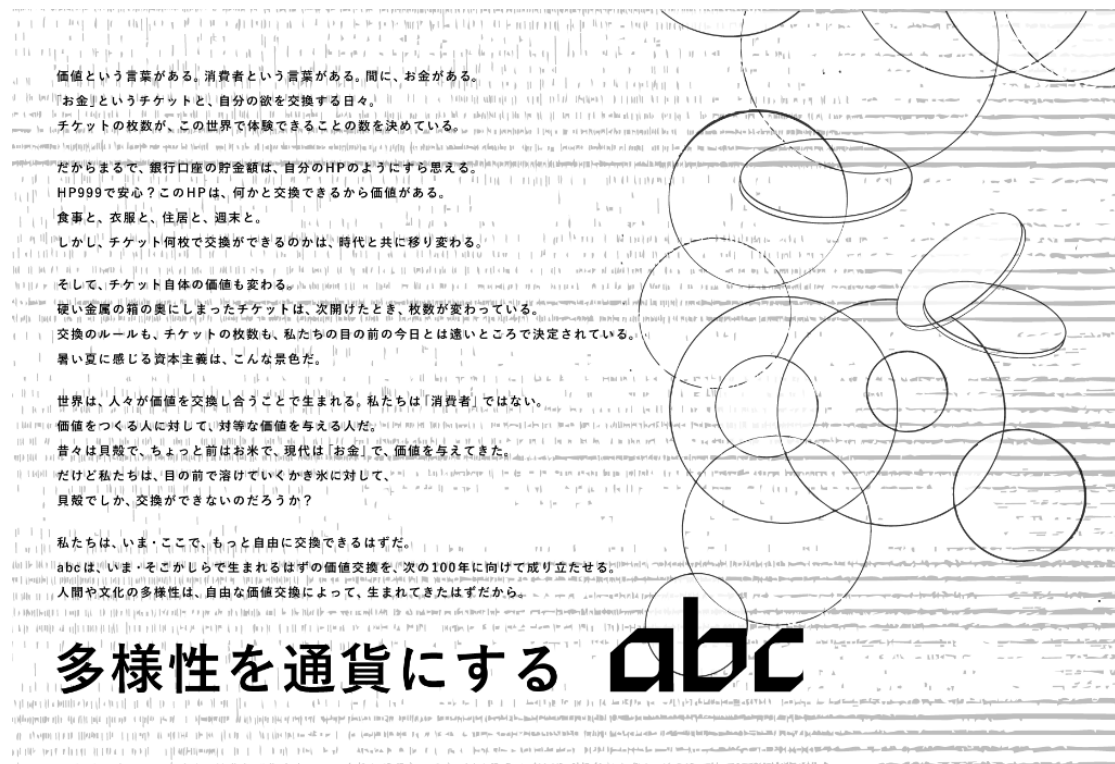
今後、各社の役割は本パートナーシップにおける目的達成のため、協業の進行ステージにあわせて随時協議していきます。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本契約は、現時点で特定の投資・発行・購入・販売等を義務付けるものではなく、今後の個別プロジェクトごとに契約を締結し、各社の内部承認を経た上で実行されるものです。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。

「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。

チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。

だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。

HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。

食事と、衣服と、住居と、週末と。

しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。

そして、チケット自体の価値も変わる。

硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。

交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは違うところで決定されている。

暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。

世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。

価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。

昔々は貝殻で、ちよつと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。

だけど私たちは、目の前で溶けていくお米に対して、

貝殻でしか、交換ができないのだろうか？

私たちは、いま、ここで、もっと自由に交換できるはずだ。

abcは、いま、そこらで生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。

人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenizing by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上